

ごあいさつ

東洋電機製造株式会社は、1918年(大正7)年6月20日に鉄道車両用電機品の国産化を企図して設立され、本年おかげさまで創立100周年を迎えることができました。

これもひとえに株主様、お客様をはじめとする多くの方々の永年のご支援・ご愛顧の賜物と心より厚く御礼申し上げます。

会社設立当初、英国ディッカー社との技術提携によって生み出された弊社の鉄道車両用電機品は早い時期に国産化を達成し、それらはわが国の鉄道技術の向上のみならず、世界の鉄道インフラの発展に大きく寄与してまいりました。産業分野では卓越したモータドライブ技術を軸として、情報機器分野では高度なIT技術を活用し、当社はお客様のニーズに対応したさまざまな製品・システムの開発・製造に取り組んでいます。

一世紀にわたる事業活動においては、時代の趨勢を見極めながらの歴代経営者による幾多の英断があり、「技術の東洋」の矜持を胸に、地道な努力を続けた諸先輩方と従業員の苦勞と喜びがありました。

本史を編纂するにあたり、当社の成り立ちから事業発展の歩み、各時代における先鋭的な技術開発の歴史はもちろんのこと、当社が経験してまいりましたさまざまな試練や失敗と、そこから得た教訓も含めまして後世に記録として残すことを心がけました。

本年は100年のその先へと続く新たな出発点でございます。多様な価値観が混在するグローバル社会のなかで、専門メーカーとしての確固たる地位を築くため、本年6月から産業事業の新工場として滋賀竜王製作所を稼働させ、生産拠点を横浜製作所との2拠点

体制へと整備いたしました。当社はこれからも技術力ときめ細やかなアフターサービスにより、お客様各位のご期待に応えるべく弛まず精進を続けてまいります。

本史をご高覧いただく皆様には、当社へのご理解を深めていただくとともに、新時代へと歩みを進めてまいります当社への一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2018年11月



東洋電機製造株式会社
代表取締役社長

寺島 憲造